

# C-11 「大工さんに習う木材を使った工作」

～のこぎりや<sup>げんのう</sup>玄翁を使ってみよう～

講義担当:神奈川県木造住宅協会+建築局営繕企画課

講座対象者	<input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校中学年 <input type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 地域一般		
授業活用例	図画工作 (「のこぎりひいて、ザク、ザク、ザク」、「くぎうちトントン」、など)		
関連のあるSDGsのゴール	12、13、15	オンライン授業	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input checked="" type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(曜日)		
対応時間	8時～13時(1校1日での実施とさせていただきます)		
年間実施上限数	6回(出前日数6日)		
講座実施方法 ※( )は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義( 図工室や体育館など ) <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ( 図工室や体育館など ) <input type="checkbox"/> 自然体験( )		
講座所要時間	1クラス 1時限程度		
実施条件、 必要な準備等	対象の内容に応じて、対象人数分の「のこぎり」、「 <sup>げんのう</sup> 玄翁(金槌)」、「くぎ」、「くぎ抜き」の準備をお願いします。 ※使用する木材の手配についてはご相談に応じます。 ※余裕をもった日程調整をお願いします。		

## プログラム内容

### 1 本講座の目的・ねらい

神奈川の山には伐採適齢期を迎えた杉やヒノキがたくさんあります。普段、神奈川の木で家を建てている大工さんから「地元の山の木」を使う意義を学ぶとともに、のこぎりの使い方や釘の打ち方について習います。



講義(実演)

### 2 内容

地元の山の木を使う意義を、身近な飲料水や食べ物のお話に結びつけてお話しします。

杉とヒノキについて、写真パネル、実物(枝等)、大工さんがかけたカンナ屑を使って説明し、違いを感じてもらいます。

これらの予備知識を踏まえて、のこぎり、<sup>げんのう</sup>玄翁の使い方を説明した後、実際に使います。



実習

問合せ先 : 建築局営繕企画課 TEL:045-671-2916 Mail:kc-mokuzai@city.yokohama.lg.jp

(神奈川県木造住宅協会 Web ページ:<http://www.kanakyō.jp/>)